

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社モリタホールディングス			コード	6455
提出日	2020/6/3	異動（予定）日	2020/6/25		
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため				
☒ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／ 社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）												異動内容	本人の 同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当 なし	
1	磯田光男	社外取締役	○													○	有
2	川西孝雄	社外取締役	○													○	有
3	北條正樹	社外取締役	○													○	有
4	宮崎敦志	社外監査役															
5	太田 将	社外監査役	○													○	有
6	西村捷三	社外監査役	○													○	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1		社外取締役の磯田光男氏は、直接企業経営に関与された経験はありませんが、弁護士として法令についての高度な専門的見地から、当社の経営に独立性と透明性の高い監視機能を発揮していただくため、また、一般株主と利益相反が生じることがないため、独立役員に指定しています。
2		社外取締役の川西孝雄氏は、会社経営者としての豊富な経験と幅広い見識、さらには金融機関で培われた専門的な知識を当社の経営に活かしていただきたいため、また、一般株主と利益相反が生じることがないため、独立役員に指定しています。
3		社外取締役の北條正樹氏は、会社経営者としての豊富な経験と幅広い見識を備えており、さらには海外経験も豊富で、当社の経営に活かしていただきたいため、また、一般株主と利益相反が生じることがないため、独立役員に指定しています。
4		
5		社外監査役の太田将氏は、コンサルタント機関での豊富な知識と経験を、当社の監査機能に活かしていただくため、また、一般株主と利益相反が生じることなく、経営に対して独立性を保持し、公平・公正な観点から監査業務を遂行していただくため、独立役員に指定しています。
6		社外監査役の西村捷三氏は、直接企業経営に関与された経験はありませんが、弁護士として企業法務にも精通されており、企業経営を統治する十分な見識を有しておられることから、監査機能を十分に発揮していただくため、また、一般株主と利益相反が生じることなく、経営に対して独立性を保持し、公平・公正な観点から監査業務を遂行していただくため、独立役員に指定しています。

4. 補足説明

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。